

地図が語る近代神戸

展示品目録

令和8年9月29日(火)～11月30日(月)

社会科学系図書館2階展示ホール

1. 開港と街の誕生 明治初期の神戸を歩く

1868年、神戸港は海外に開かれた国際貿易港として開港しました。開港場には外国人のための居留地が整備され、その周辺には雑居地も広がり、街の姿は急速に変わっていきました。江戸・明治期の絵図や地図など、現在の国際都市・神戸の原点となった神戸港開港と外国人居留地に関連する資料を中心に紹介します。

『兵神市街之圖』栗田福三郎編
1880(明治13)年



No.	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
パネル	『摂津國名所大繪圖』春竹堂光清 [編]	地図	1748(寛延元)年	摂津国全域の名所を描いた大判絵図。パネルには兵庫津と神戸村周辺を掲載。兵庫津は「兵庫町」として、神戸村・ニツ茶屋村・走水村は細長く連なる村域として表現されている。いずれも西国街道沿いに位置していた。	住田文庫（社会科学系図書館）
1-1	『神戸村圖：明治維新前實況』[複製] ※11/6-11/9は現物を展示	地図		題簽に「明治維新前實況」と記されている。資料は2図からなり、本展示では神戸村を描いた地図を紹介する。黄色で彩色された部分は田畑を示しており、当時の神戸村の東側には人家が少なかったことがうかがえる。	住田文庫（社会科学系図書館）
パネル	『兵庫縣御免許開港神戸之圖』湊川若林良圖寫	地図	1868(慶應4)年	開港後間もない頃の神戸周辺を描いた絵図である。居留地はまだ完成していなかったため、「イギリスコンシル」（イギリスの領事館）など、各国の領事館は居留地外の雑居地に置かれていることがわかる。	筑波大学附属図書館 「筑波大学デジタルコレクション」提供
1-2	兵庫縣御免許開港神戸之圖 湊川若林良圖寫 [複製]	地図	『[神戸絵図]：[慶應四年]』		経済経営研究所図書館
パネル	『攝州神戸西洋館大湊の賑ひ』小信画	錦絵	1868(明治元)年	開港後の港や居留地の賑わいをうかがえる錦絵。停泊する蒸気船や商館が整然と並ぶ様子が描かれている。作者の長谷川小信（1859(安政6)年-1886(明治19)年）は大坂出身の絵師。	海事博物館
パネル	兵庫港外国人居留地別紙附圖	地図	1884(明治17)年 『締盟各國條約彙纂』[第1編]	「兵庫港並大坂に於て外国人居留地を定むる取極」の第1条で定められた、外国人居留地の範囲を示した地図。	社会科学系図書館
パネル	元居留地略図	地図	1905(明治38)年 『神戸港』	外国人居留地が22街区、126区画に整然と敷地割りされ、地番が付されている様子が分かる地図。	社会科学系図書館
パネル	神戸外国人居留地内遊園地圖	地図	1884(明治17)年 『締盟各國條約彙纂』[第1編]	居留地の東側に設けられた、日本初の西洋式運動公園とされる「外国人居留遊園」の計画図。	社会科学系図書館
パネル	神戸兵庫両港明細地図	地図	1891(明治24)年 『神戸通港兵庫之都』	神戸、兵庫、両港の明細地図の居留地部分。地名に由来するものや伊藤博文にちなんだ伊藤町などの街路名がつけられていることが分かる。	住田文庫（社会科学系図書館）

No.	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
パネル	兵庫港遊歩規程圖	地図	1938(昭和13)年 『神戸市史』第1集: 附図	居留地に住む外国人が旅行などで自由に行動できる区域を定めた図。特に京都から10里以内の区域は、外国人の立ち入りが禁止されていた。	社会科学系図書館
1-3	『兵神市街之圖』 粟田福三郎編	地図	1880(明治13)年	1879(明治12)年、郡区町村編成法により、後の神戸市の原型となる「神戸区」が兵庫・神戸と坂本村を合わせて設置された。この地図はその翌年に作成されたもの。	住田文庫（社会科学系図書館）
1-4	『湊の魁：豪商神兵』[複製]	図書	1882(明治15)年	神戸区の事業所と観光名所の案内書である。広告出版とみられている。貿易商や西洋家具製造所、靴製造所、西洋料理店、写真館などが銅版画で描かれ、開港と西洋文化の影響を受けた、当時の神戸市街の様子がうかがえる。 展示資料は、神戸史学会による複製版（1975(昭和50)年刊）。	企業資料総合センター

2. 川と港の大工事

生田川、湊川の付け替えと港湾の大工事

開港後の神戸は急激な発展を遂げる一方、六甲山の急流による度重なる洪水と大量の土砂による港湾被害という深刻な課題を抱えていました。生田川と湊川の付替工事は水害を防ぐとともに市街地を拡大させ、築港工事は神戸港を日本有数の港湾へと飛躍させました。これらの治水と開発の変遷を当時の地図から読み解きます。



布引から見た付替工事の生田川『こうべ』神戸市編 1989(平成元)年

No.	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
パネル	『明治五年兵庫神戸實測三千分箇之縮圖』[複製]	地図	1981(昭和56)年 『兵庫県史』第5巻付図	1872(明治5)年の兵庫神戸の地図。外国人居留地の東に埋め立てられた「古生田川」、その東に1871(明治4)年に付け替えられた「新生田川」の文字が見える。	人文科学図書館
パネル	生田川の付替	写真	1989(平成元)年 『こうべ』神戸市編	布引から見た付替工事の生田川の写真。	人文科学図書館
2-1	『實測神戸市地圖』神戸市役所原圖；石丸甚八編纂縮圖	地図	1912(明治45)年	1912(明治45)年の神戸市地図。1901(明治34)年に「湊川隧道」が建設され湊川の流路は西に移動、神戸の市街地は大きく拡大した。	人間科学図書館郷土資料
パネル	湊川の付替	写真	1989(平成元)年 『こうべ』神戸市編	湊川隧道の工事風景の写真。	人文科学図書館
パネル	新開地	写真	1997(平成9)年 『むかしの神戸』和田克巳編著	大正時代の新開地の写真。旧湊川跡地は埋め立てられ、映画館や劇場が軒を連ねる大繁華街となった。	人文科学図書館
2-2	神戸築港計画図 市長案	地図	[1906(明治39)年]『神戸港ノ現状及改良策』	水上市長が意見書の中で提案した築港案。細部において変更はあるものの、概ねこの案の通り実現された。	社会科学系図書館
パネル	築港後の第一突堤付近	写真	1994(平成6)年 『新修神戸市史』歴史編4	築港工事の風景。築港責任者に抜擢された森垣亀一郎は、オランダで学んだ「ケーソン工法」を、この工事に適用した。	社会科学系図書館
パネル	築港工事の神戸港	写真	[1923(大正12)年]『神戸港大観』	この突堤の築造により、大型船の入港や荷の積み下ろしが飛躍的に効率化され、神戸港は名実ともに日本を代表する港となった。	社会科学系図書館
2-3	神戸港沿岸利用状況調査図：大正9年	地図	[1923(大正12)年]『神戸港大観』	第1期修築工事の沿岸利用状況調査図。第2突堤は工事中と記載されており、第3、第4突堤には鉄道が敷設されている。	社会科学系図書館

3. 交通網の発展と観光都市への成長 山と海のまち神戸

1874（明治7）年5月、神戸-大阪間の鉄道開通を皮切りに、神戸と周辺の都市や町村を結ぶ鉄道が次々開通しました。神戸市内でも市電やバスなどの交通網が整備されていき、「布引の滝」や「舞子」など旧来の名所へ訪れやすくなるとともに、六甲山の開発により新たな名所も誕生しました。観光都市としての神戸の成長を紹介します。



『鐵道旅行案内』鐵道省[編] 1924(大正13)年

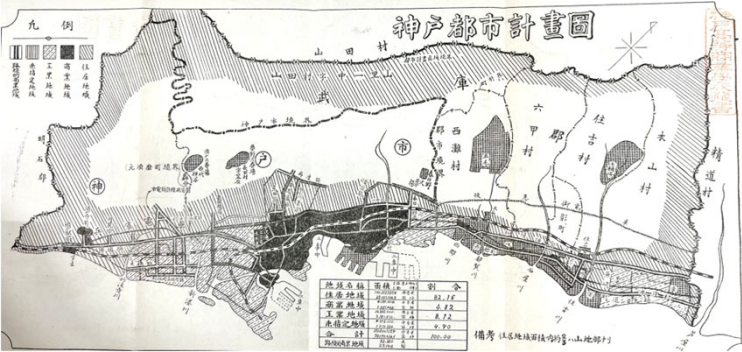
No.	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
3-1	『攝津名所圖會 卷之7』 秋里籬著述；竹原春朝齋圖書	版本	1796(寛政8)-1798(寛政10)年	江戸後期に出版され人気となった摂津名所図会から布引の滝の絵。神戸近辺では、他に求塚、生田川、生田社、摩耶山、湊川などの名所が紹介されている。	住田文庫（社会科学系図書館）
3-2	『六甲山 縮尺1:20000』 大日本帝國陸地測量部	地図	1888(明治21)年	1886(明治19)年測図の開発前の六甲山の地図。地図記号からは表六甲はほぼ荒地や岩、崖崩れとなっていることが見て取れる。	社会科学系図書館
3-3	『六甲山とともに五十年：六甲ケーブル開業50年史』 六甲摩耶鉄道株式会社社史編集委員会編	図書	1982(昭和57)年	1932（昭和7）年開業の六甲ケーブル50年を記念して出版された社史。昭和初期の六甲山の様子が地図や写真、当時の思い出話として記録されている。	社会科学系図書館
3-4	『神戸市交通局四十年史』 神戸市交通局編	図書	1958(昭和33)年	大正から昭和半ばにかけての市電（路面電車）の着工と路線拡大の様子や郊外へと伸びるバス路線の様子がわかる。六甲山上バスや観光バス事業の紹介もある。	社会科学系図書館
3-5	『夏の自然美』 兵庫縣観光協會編	図書	1934(昭和9)年	兵庫県観光協会が発行した兵庫県内の観光案内書。表紙には六甲山に夏になると開設されたテント村の写真がある。	社会科学系図書館
3-6	『春の兵庫縣』 兵庫縣観光協會編	図書	1935(昭和10)年	兵庫県観光協会は昭和9年から15年にかけて兵庫県内の観光案内書を発行した。春にはいちご狩りやハイキングコースとして六甲山近辺も多く紹介されている。	社会科学系図書館
パネル	『六甲全山縦走MAP』 六甲全山縦走市民の会監修	地図	2022(令和4)年	現在の六甲山の地図。	人間科学図書館
3-7	沿線地図	地図	1925(大正14)年 『兵庫電気軌道會社沿線名勝案内』	兵庫電気軌道（山陽電鉄の前身）が1925（大正14）年に刊行した『沿線名勝案内』巻頭の折込地図。同社の兵庫-明石間の路線図を中心に、沿線の社寺や名所を記している。	社会科学系図書館
3-8	舞子の濱	写真	1915(大正4)年 『兵庫縣案内記』	兵庫県医師会刊行『兵庫縣案内記』の「舞子案内」に掲載された写真。舞子の浜から望む風景で、松越しに広がる海と帆船が写されている。白砂青松で知られた舞子の浜は、詩歌に詠まれるなど、古くからの景勝地だった。	総合・国際文化学図書館
3-9	須磨寺遊園地大池之櫻 [複製]	写真	1925(大正14)年 『兵庫電気軌道會社沿線名勝案内』	兵庫電気軌道（山陽電鉄の前身）が1925（大正14）年に刊行した『沿線名勝案内』掲載の須磨寺遊園地大池之櫻の写真。須磨寺遊園地は桜の名所として紹介され、奈良県の吉野に並ぶ「新吉野」と称された。	社会科学系図書館
3-10	『鐵道旅行案内』鐵道省[編] [複製] ※11/6-11/9は現物を展示	図書	1924(大正13)年	鉄道開設50周年を記念して1921（大正10）年に一新されたガイドブック『鐵道旅行案内』の改訂版。大正10年版に続き吉田初三郎が挿絵を手掛け、精緻な鳥瞰図を多数掲載している。	社会科学系図書館

No.	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
パネル	『實地踏測神戸市街全圖』 日下伊兵衛著	地図	1934(昭和9)年	縮尺12,000分の1の神戸市地図。各鉄道・軌道路線が記されており、1934(昭和9)年時点の交通網の広がりを知ることができる。	人間科学図書館郷土資料
パネル	『實地踏測神戸市街全圖』 日下伊兵衛著	地図	1932(昭和7)年	縮尺12,000分の1の神戸市地図。昭和9年の地図と見比べると違いがわかる。著者の日下伊兵衛は、大阪や京都など近畿各地や日本各地の歩測に基づいた綿密な地図を作成した。	社会科学系図書館

4. 地図でみる市街地の拡大
神戸はどう広がったのか

神戸市は開港後の発展とともに周辺町村を編入し、市域を広げてきました。また、人口増加に対応するため市街地は六甲山の山麓へと広がり、高度経済成長期には「山、海へ行く」を合言葉に、山を削って海を埋め立てる大規模開発も進められました。神戸が成長を続けながら現在の姿を形づくってきた過程を地図を通してたどります。

神戸都市計画図 1922(大正11)年『神戸市民読本』



No.	資料名	種類	発行年、出典資料	コメント	所蔵館
パネル	神戸都市計画図	地図	1926(大正15)年『神戸市民読本』	1922(大正11)年に決定した都市計画区域があらわされている。この都市計画区域の範囲は当時神戸市ではなかった現在の灘区や東灘区も範囲に含んでいる。	社会科学系図書館
4-1	『神戸首部』二万五千分の一地形図（大正12年測図、昭和4年鐵道補入）	地図	1930(昭和5)年	現在の灘区もまだ神戸市に編入していないときの地図になっている。神戸市と海岸沿いを中心に町が形成されており、その他の地域はまだ田園地帯であった。	社会科学系図書館
4-2	『神戸首部』二万五千分の一地形図（昭和10年第2回修正測図）	地図	1939(昭和14)年	1929年に六甲村、西灘村、西郷村が神戸市に編入し、灘区が設置されている。耕地整理や土地区画整理が行われ、住宅地が山麓まで広がり町が大きくなっている。	社会科学系図書館
パネル	『神戸首部』二万五千分の一地形図（昭和22年第3回修正測図）	地図	1949(昭和24)年	終戦から2年後、戦後の復興期に測量されている。そのため空襲等による被害の大きさを感じられる。地図上には東灘区の文字が書かれているが、東灘区ができるのは発行の数か月後である。	震災文庫
パネル	『神戸首部』二万五千分の一地形図（平成7年修正測図）	地図	1996(平成8)年	ポートアイランドや六甲アイランドが完成している。海上の埋め立てに利用するため土砂が運ばれたことにより、これまでは斜面だった土地が平らになり住宅地ができている。	社会科学系図書館
4-3	『市政白書 花時計からの報告』神戸市企画局調査部編集	図書	1971(昭和46)年	埋め立てを行う場合には、大量の土砂が必要である。これらの土砂は、神戸の場合、山を削り取るしか方法はない。そこで、どうして土砂を山から海へ運ぶかが重要な問題となる。（P301-302）	自然科学系図書館
4-4	『ポートアイランド 海上都市建設の十五年』ポートアイランド建設史編集委員会〔編〕	図書	1981(昭和56)年	プッシャーバージとは、エンジンや推進装置を持たない貨物船（バージ/舢舨（はしけ））を、後方からエンジン付きの押船（プッシャー）が押して航行する海上輸送システムのことである。	自然科学系図書館

Webアンケートにご協力をお願いします(所要時間1分)



(令和8年11月30日まで)

編集・発行：神戸大学附属図書館 2026（令和8）年 9月 29日発行
神戸市灘区六甲台町2-1

URL: <https://lib.kobe-u.ac.jp>